平成27年度「学校の教育活動全般に関するアンケート」結果について

向春の候、保護者の皆様におかれましては、いかがお過ごしのことでしょうか。

さて、1月に実施しました保護者の方々による「本校の教育活動全般に関するアンケート」結果をお知 らせいたします。9割近い保護者の方から項目に沿った評価とご意見をいただき、有り難うございました。 今後も、子ども達の健やかな成長を育む上で、「学校教育」の充実・「家庭教育」の啓発を図りながら、 連携を密にした教育活動に努めて参ります。ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

<u>*</u>	4:よくあてはまる 3:ややあてはまる 2:あまりあてはまらない	1:あ	てはま	らなり	`				
	項 目 評価 (4~1は%					6)			
	「めざす学校像」から(学校全体に対する評価)	平均	4	3	2	1			
	1 ○子ども一人一人に居場所があり、安心して学習できる学校	3.30	34.1	61.9	4.0	0			
学	2 ○教職員が連携・協力し、活気のある学校	3.24	32.9	57.8	9.2	0			
	3 ○子ども・保護者・地域と信頼で結びついた学校	3.17	25.4	66.9	7.3	0.4			
校	○ 教育目標「一人一人のこどもを大切にし、『豊かな心・確かな学力・健やかな体』を育み、自								
	ら考え、実践的行動力のある子どもの育成」の実現において、その基盤となる1~3の項目で保								
教	護者の皆様から「あてはまる」と評価頂けるような学校づくりに向けて、これまでの教育活動を								
	しっかりと振り返り、改善策を明確にし、3学期、次年度の取組の充実を図って参ります。								
育	「めざす教師像」から(教職員に対する評価)	平均	4	3	2	1			
	4 ○教育への情熱と使命感、実践的指導力を持った教師集団	3.23	31.9	59.7	7.7	0.8			
B	5 ○一人一人の子どもを大切にし、温かく、公平に接する教師集団	3.24	33.7	57.4	8.4	0.4			
	6 ○教職員が一体となって課題解決に取り組む教師集団	3.15	28.9	58.2	<u>12. 1</u>	<u>0. 8</u>			
標	○ 「教師集団」という表現に評価がしづらいというご意見を頂きました。学校は組織体であり、								
	教育目標の実現を図るためには、本校と分校の教職員間で教育のス	方向性を 同	司じに	した。	共通理	解・			
に	共通実践が不可欠です。今後も教職員一人一人の資質や専門性をあ	高めると	共に、	協同作	生・同	僚性			
	(共に働き・共に学び合う)のある職員集団と成るよう努めて参りま	す。							
2	「めざす児童像」から (子どもに対する評価)								
	〇いのちを大切にする子ども (徳)	平均	4	3	2	1			
い	7 ・友だちと仲良く、協力できる	3.34	37.6	59.2	3.2	0			
	8 ・きまりを守ることができる	3.23	29.6	64.2	6.4	0			
τ	9 ・感謝と思いやりの気持ちを持ち、優しい言葉かけができる	3.12	25.2	61.6	<u>12. 8</u>	<u>0. 4</u>			
	10 ・元気なあいさつができる	3.12	31.2	50.8	<u>16. 8</u>	<u>1.2</u>			
	○ 1年半余り、「あ(あいさつ):い(命):う(運動・遊び):え(笑顔):お(思いやりの心):し(し								
	っかり話を聴く)」に取り組んできました。学校での子ども達の姿に変容は見られてきていますが、								

言葉遣いや地域での挨拶はもう一歩の様です。「大切だと分かったことが実践できる(知識から行 動)」児童の育成を目指し、さらに努力して参ります。各家庭・地域での言葉かけを宜しくお願い

L	ます。					
	○考える子(知)	平均	4	3	2	1
11	・自ら課題を見つけ、宿題や自主学習に取り組んでいる	2.79	18.5	47.0	<u>29. 7</u>	4.8
12	・宿題や家庭学習は決められた時刻にできている	3.00	23.6	54.4	<u> 20. 4</u>	1.6
13	・学習に必要な準備物を忘れないようにしている	3.09	27.7	54.6	<u>16. 9</u>	0.8
14	・自分の考えをしっかりと伝え、行動にうつすことができる	2.85	17.7	51.6	<u>28. 2</u>	2.4
	〇やりぬく子ども (体)	平均	4	3	2	1
15	・勉強や手伝いなどを最後までやる	2.97	22.2	53.6	<u>23. 4</u>	<u>0.8</u>
16	・寝る時刻や起きる時刻を決め、守れている	2.96	25.6	46.8	<u>26. 0</u>	1.6
17	・朝食は毎朝食べている	3.74	79.6	16.4	2.4	1.6
18	・運動に親しみ、外で元気に遊んでいる	3.34	50.8	33.2	15. 2	0.8

「豊かな心・確かな学力・健やかな体」を育成する基盤は日々の教育活動や授業です。そして、 その支えと成るのが各家庭での基本的生活習慣です。早寝・早起き・朝ごはん・家庭学習等の習 慣化は、保護者の方々のご協力が不可欠です。毎月の「きらりポイント週間」をきっかけに、是 非子ども達の生活習慣の見直し・改善にご協力頂ければと思います。

子ども達の学びの姿や諸調査の結果から、学力の伸びが伺えます。さらに、教師としての指導 力・授業力の向上に向けて取り組んで参ります。

			平均	4	3	2	1
	19	○学校(学級)は、教育活動や児童の様子をよく発信している	3.34	40.1	54.7	4.9	0.4
₹	20	○あいさつや電話等において教職員の対応はよい	3.43	51.0	42.6	4.8	1.6
	21	○保護者として授業参観やPTA活動等に積極的に参加している	3.26	35.6	55.6	7.6	1.2
の	22	○家庭できらりポイント週間を活用し、習慣化につなげている	2.98	21.2	57.6	<u>19. 2</u>	<u>2. 0</u>
	23	○子どもは学校を楽しいと言っている(思っている)	3.51	55.8	39.4	4.4	<u>0. 4</u>

- 他 ┃ 信頼される学校づくりに向け、「教職員の立ち居、振る舞い、言動」の重要性を自覚し、児童 ・保護者等への誠実な対応を心がけながら、教育活動の充実・啓発等に取り組んで参ります。 金剛小学校のホームページで本校・分校の教育活動の様子や情報を日々発信しております。 是非、ご覧下さい。
 - 項目23で1又は2を付けられた保護者の方でご心配なことがあれば、是非ご相談下さい。子| どもの不安感や困り感は、早期発見・早期解決が最も大切です。保護者の方々の協力を得ながら、 一人一人の子どもが大切にされる学校づくり目指してさらに努力して参ります。

※ 回答率 89.3%

- ※ 記述欄には、以下の件について励ましの言葉(○)、ご意見・ご要望(●)等をいただきました。全 職員で検討し、改善につなげていきます。ありがとうございました。
 - ○教職員と児童、保護者の信頼関係 ○きらりポイント週間の活用 ○部活動で頑張る姿
 - ○●仲間づくり ○●教職員の児童への対応 ○●教師の指導力 ●忘れ物を無くす手立て
 - ●児童間での呼び捨て・言葉遣い ●児童の地域でのあいさつ ●きらりポイント週間以外の取組
 - ●保・小間、本校・分校間での連携の情報提供 ●部活動での上下関係 ●評価しづらい項目
- ※ このアンケート結果についてお尋ね等がありましたら、金剛小 今坂までお電話下さい。32-3988